

幸まちづくり

「安」部会の活動報告(2)

今年の「安」部会の主な事業を報告致します。

① 防災先進地視察

十月十一日(木) 福井市防災センター視察を実施。

② 防災訓練

十月二十日(土) 幸小にて防災訓練を実施。当日の参加者九十二名にて、消火器を使用しての初期消火訓練、煙体験、そして、AEDによる救命講習が行われました。参加者の無い自治会もあり残念。次回は、起震車で地震体験を予定。

③ 交通安全

安協幸支部・幸小にて、交通安全指導や事故防止・啓発活動の実施。通学路危険個所として四箇所をチェック検討。

④ ハザードマップの作成

自治連・絆部会の協力により、

一、地区の防災・防犯危険個所

二、災害避難場所

三、防災弱者(独居者・障害者・要支援者)

四、飲料用井戸

等を白地図に記入し災害時に活用。

⑤ その他

各部会の事業活動用にトランシーバーを協議会で五台購入しました。



「幸」発見 みんなでウォーク 日程決定! 来春 三月十日(日曜日)

幸地区の史跡やハッピースポットを、各自の体力に合わせてながら一時間程度ウォーキングをします。健康体操や幸ハッピー豚汁などのイベントも計画。皆様アイデアをお寄せください。

幸公民館「住」部会まで



「堀面地蔵」

伝部会
「幸歴史と文化再発見の会」

殿町幸小学校校門前の通り、駒田医院の横に堀面地蔵菩薩を祀った地蔵堂が目につく。

建てられた石碑には、「一ことの願いはかなう地蔵ぼさつまことの心運べもろ人」とある。

どんなことでも真剣に祈願すれば、一つはかなえてもらうことができる。というのである。この地蔵には悲しい恋の物語が秘められている。



およそ百七十年ぐらい前、新座町に漢学の塾を開く芦田某が住んでいた。ここへ通う御城番の侍と塾の娘が人目を忍ぶ仲となった。芦田の娘に対するしつけは厳格であったが、親の目を盗んでは一顧成就の新座町の庚申堂の暗闇で逢う瀬をつづけた。

ところが、なぜか若侍の心が豹変した。なんと若侍は他の武家の娘と、すでに恋仲だという。その夜から娘は丑満つ時に起き、庚申堂の松の木に恋敵、武家娘のワラ人形を押し付け「呪いの釘」を打ち付けた。

満願の七日目の夜、近所の人に姿を見られてしまい、願いが果たされなかった。むなしく、娘はそのまま家にも帰れず、お城の堀面に身を投じてしまったという。

☆お知らせ☆



- ◆ 「住」部会
十二月七日(金) 午前十時
- ◆ 「絆」部会
一月十五日(火) 午後七時
- ◆ 「安」部会
一月十七日(木) 午後七時
- ◆ 「伝」部会
一月二十五日(金) 午後七時

編集後記

今年の我が家の出来事を振り返り、この1年を締めくくりたいと思います。

黄色いレシートキャンペーンご協力ありがとうございます。700円相当の事務用品に使わせていただきました。